

43 宋家豪 右投右打
185cm92kg 28歳5年目
台湾・国立体育大

投手

先発タイプ
コントロールタイプ
スピードタイプ

リリーフタイプ
駆け引 B / 守・牽制 C

●昨年の成績
48試合3勝2敗0セーブ
投球回45 1/3 防御率2.18
活躍予想 竹↑

★W / プルベンに控えるオリエンタル・チェンジアップ。昨季は6月5日まで19ホールドを挙げながら、外国人枠の関係もあり登録抹消。8月に再登録後は17試合連続無失点で強力リリーフ陣を支えた。★G / 絶対の自信を持つチェンジアップ。150キロ台の剛球を投じた直後、その軌道からストと沈ませて打者を手玉にする。★A / CSでは痛恨の被弾で決勝点を与えた。雪辱の舞台に立つために一層の奮起を。

41 青山浩二 右投右打
180cm80kg
アオヤマ・コウジ 37歳15年目 / 05・大社3巡目
函館工高→戸大

投手

先発タイプ
コントロールタイプ
スピードタイプ

リリーフタイプ
駆け引 A / 守・牽制 B

●昨年の成績
62試合2勝4敗0セーブ
投球回53 1/3 防御率2.70
活躍予想 竹→

★W / ベテラン中継ぎ右腕。昨季は7月に状態を崩したものの、8月以降は19試合登板で防御率0.53と最多の登板数をマークし、通算614登板は歴代35位。★G / もはや代名詞の 슬라이ダー。カウント球としても決め球として頼れる球種で、昨季は直球以上に投球頻度が多かった。★A / チェンジアップの精度を高め、打者に意図させる球種を増やせばまだ十分やれる。

21 釜田佳直 右投右打
177cm77kg
カマタ・ヨシナオ 27歳9年目 / 11・2位
金沢高(甲)

投手

先発タイプ
コントロールタイプ
スピードタイプ

リリーフタイプ
駆け引 B / 守・牽制 A

●昨年の成績
5試合1勝1敗0セーブ
投球回21 2/3 防御率5.40
活躍予想 梅↑

★W / 故障禍から抜け出した先発右腕。12年と16年には7勝を挙げたが、18年6月に右肩と右肘を手術。昨季は2年ぶりの勝ち星を挙げたも、1軍定着はならなかった。2軍では16試合で3勝3敗、防御率2.12と好投。★G / 速球派のイメージながら、実は球種が多彩で全方位にボールを動かす。★A / 力感たっぷりのフォームだが、さほど角度がないだけに力むほど打たれやずい。もう少し脱力してみたら。

20 安楽智大 右投左打
186cm87kg
アンラク・モヒロ 24歳6年目 / 14・1位
清美高(甲)

投手

先発タイプ
コントロールタイプ
スピードタイプ

リリーフタイプ
駆け引 C / 守・牽制 B

●昨年の成績
9試合0勝2敗0セーブ
投球回32 1/3 防御率4.73
活躍予想 梅→

★W / 暗中模索する大器。昨季は4月の初先発で7回2失点と好投も、その後は結果を残せず。リリーフも経験なし。2軍では8試合で1勝2敗、防御率3.49。シーズン後は右肘のクリーニング手術を受けた。★G / かつては最速157キロを計測した剛腕も、今では140キロ前後の球速でキレを重視した投球スタイルに。★A / 左打者の懐をえぐるカットボールを習得中。なりふり構わず、とにかく結果を求めよう。

47 渡邊 佑樹 左投左打
183cm85kg
ワタナベ・ユウキ 25歳3年目 / 17・4位
富士学苑高→横浜商科大

投手

先発タイプ
コントロールタイプ
スピードタイプ

リリーフタイプ
駆け引 B / 守・牽制 C

●昨年の成績
1試合0勝0敗0セーブ
投球回1 防御率0.00
活躍予想 梅↑

★W / まとまりのあるサウスポ。プロ入り2年目となった昨季、初の1軍を経験。2軍では22試合に投げ、防御率2点台と安定していた。まずは、短いイニングからでも1軍登板を増やしたい。★G / 右打者の外角に沈むチェンジアップ系の球を得意にしており、腕の振りからは速球との見分けは困難。★A / どうしても、球威不足から「打たれまい」と慎重になってしまい、四死球が多い。開き直る大胆さ。

45 菅原 秀 右投左打
183cm78kg
スガハラ・シユウ 26歳4年目 / 16・4位
福井工大福井高(甲)→大阪体育大

投手

先発タイプ
コントロールタイプ
スピードタイプ

リリーフタイプ
駆け引 C / 守・牽制 C

●昨年の成績
9試合1勝3敗0セーブ
投球回35 1/3 防御率4.08
活躍予想 梅↑

★W / 先発適性を見せ始めた右腕。昨季は8試合で先発1勝に留まるも、打線の援護に恵まれなかった試合も多かった。2軍では12試合で5勝2敗、防御率3.05とまずまずの成績。10月に右肘を手術し、今季は5月復帰を目指す。★G / 尋常ではない変化量を見せるナックルカーブ。要所でこの球を操れるようになった。★A / 速球がベルト付近に集まるも1軍レベルでは跳ね返される。コースだけは間違えないように。

23 弓削 隼人 左投左打
193cm105kg
ユゲ・ハヤト 26歳2年目 / 18・4位
佐野日大高→日本大→SUBARU

投手

先発タイプ
コントロールタイプ
スピードタイプ

リリーフタイプ
駆け引 C / 守・牽制 C

●昨年の成績
8試合3勝3敗0セーブ
投球回43 1/3 防御率3.74
活躍予想 梅↑

★W / 飛躍が期待される大型左腕。18年春時点で引退勧告を覚悟していた社会人投手が、腕を振る位置を下げたことで開花し、一躍プロへ。昨季は7月30日の日本ハム戦でプロ初勝利を2安打完封で飾るなど、夏場に貴重な3勝を挙げた。2軍では10試合で3勝0敗、防御率2.93。★G / 左斜めの位置から対角線に突き刺さる速球とカットボール。★A / 緩い球を使えることと先発投手として幅が広がるはずだ。

22 牧田 和久 右投右打
177cm85kg
マキタ・カズヒサ 36歳8年目 / 10・2位
静清工高→平成国際大→日本通運→西武→パドレス

投手

先発タイプ
コントロールタイプ
スピードタイプ

リリーフタイプ
駆け引 A / 守・牽制 A

●昨年の成績
(AAA) 8試合3勝1敗0セーブ
投球回16 1/3 防御率3.86
活躍予想 竹→

★W / 日本球界復帰したサブマリ。2年間のMLB挑戦は不本意な結果に終わり、昨オフに移籍。17年WBCで日本の守護神を務めた実力を発揮したい。★G / テンポよく打たせて取る投球術。速球はスレスレの位置からリリースする。変化球は左右に動かせ、クイックモーションの速さも超人技だ。★A / アメリカ生活で体重が増えただけに、まずは体にキレを出すところから。

56 鈴木 翔天 左投左打
185cm82kg
スズキ・ソラ 24歳2年目 / 18・8位
向上高→富士大

投手

先発タイプ
コントロールタイプ
スピードタイプ

リリーフタイプ
駆け引 B / 守・牽制 B

●昨年の成績
(2軍) 2試合0勝1敗0セーブ
投球回7 防御率6.43
活躍予想 梅↑

★W / 体調万全なら十分期待できる左腕。昨季は3月に腰を痛め、長いリハビリ生活を送った。だが、シーズン後の秋季キャンプでは精力的に取り組み、三木肇新監督から「MVP」と評価された。★G / コンパクトなテークバックから投げ込む、キレのある速球。大学4年時に左肘を痛めて評価を下げたが、元はドラフト上位候補だけに素材はいい。★A / 右打者を抑えるには、新球ツーシームの習得がカギを握るはず。

53 高梨 雄平 左投左打
175cm81kg
タカナシ・ユウヘイ 28歳4年目 / 16・9位
川越東高→早稲田大→J-X-EONEOS

投手

先発タイプ
コントロールタイプ
スピードタイプ

リリーフタイプ
駆け引 B / 守・牽制 B

●昨年の成績
46試合2勝1敗0セーブ
投球回31 1/3 防御率2.30
活躍予想 竹→

★W / 「左殺し」のスリークォーター。昨季は急性虫垂炎で手術し、1カ月離脱するハプニングがあったが、14ホールドをマークした。★G / スライダーとシュートを使ったワイドな攻め。一本足で立つてからグラブサイドを左へ巻き戻すような動きを入れ、体重移動に入る変則モーションも打者を惑わせる。昨季は右打者も被弾率195と抑えた。★A / 昨季は27四死球で投球を苦しめた。慎重かつ大胆に攻めよう。

31 福井 優也 右投右打
178cm85kg
フクイ・ユウヤ 32歳10年目 / 10・1位
清美高(甲)→早稲田大→広島

投手

先発タイプ
コントロールタイプ
スピードタイプ

リリーフタイプ
駆け引 B / 守・牽制 B

●昨年の成績
8試合3勝1敗0セーブ
投球回33 防御率5.18
活躍予想 梅↑

★W / 移籍2年目に真価を見せた右腕。昨季は春先から結果を残して開幕ローテ入りし、5月上旬までに3勝を挙げた。以降は不安定な投球で戦力になれず、2軍では9試合で1勝2敗、防御率2.62。★G / 指にかかった速球を軸に、左右高低を使う投球。強打者に向かっていく負けん気も健在で、昨季挙げた3勝はすべて西武戦だった。★A / 10年目を迎え、そろそろ「いい時はいい」という段階から卒業しよう。

28 酒居 知史 右投右打
178cm80kg
サカイト・モヒト 27歳4年目 / 16・2位
龍谷大平安高(甲)→大阪体育大→大阪ガス→ロッテ

投手

先発タイプ
コントロールタイプ
スピードタイプ

リリーフタイプ
駆け引 B / 守・牽制 A

●昨年の成績
54試合5勝4敗0セーブ
投球回57 2/3 防御率4.37
活躍予想 竹→

★W / 中継ぎ右腕。プロ2年目までは先発での起用が多かったが、昨季はリリーフで自己最多の54試合に登板。勝ちパターンの一角も任せられ、チームで2番目に多い20ホールド。昨オフ、FAで移籍した美馬学への人的保障としてロッテより入団。★G / 空振り率が約25%のフォーク。専三振率も9個台と、短いイニングになって速球に力強さが出てきた。★B / 被本塁打9本は救援投手としては多い。細心の注意を。

59 熊原 健人 右投左打
178cm85kg
クマハラ・ケント 27歳5年目 / 15・2位
柴田高→仙台大→DeNA

投手

先発タイプ
コントロールタイプ
スピードタイプ

リリーフタイプ
駆け引 C / 守・牽制 C

●昨年の成績
1試合0勝0敗0セーブ
投球回3 1/3 防御率5.40
活躍予想 梅→

★W / 地元で活躍したい速球派。昨年の開幕直前、濱矢廣大とのトレードでDeNAから移籍。生まれ育った宮城に戻ってきて、心機一転、巻き返しを図る。結局、昨季1軍では1試合のみの登板、大半は2軍で過ごした。★G / 全身を使って投げ込む力投派で、150キロ級の速球でガンガン押しまくる。★A / 変化球でカウントを整えて、速球を使えば、チェンジアップが効果的なので、これをうまく生かしたい。

58 辛島 航 左投左打
173cm72kg
カラシマ・ワタル 30歳12年目 / 08・6位
飯塚高(甲)

投手

先発タイプ
コントロールタイプ
スピードタイプ

リリーフタイプ
駆け引 A / 守・牽制 B

●昨年の成績
27試合9勝6敗0セーブ
投球回117 1/3 防御率4.14
活躍予想 竹→

★W / 技巧派の先発左腕。昨季は4月から9月まで毎月勝ち星を挙げ、自己最多の9勝をマーク。夏場に救援陣に回り、第2先発からワンポイントまで幅広くこなした。★G / 再現性が高いフォームから丁寧にコーナーを突く投球。体格に恵まれなくても、スピードがなくてもプロで活躍できる好例。四球が57と意外と多かったが、細心さの表れと受け取れた。★A / 30歳を迎えても体のキレは常に保つと。

39 引地 秀一郎 右投右打
188cm84kg
ヒキジ・シュウイチロウ 20歳2年目 / 18・3位
倉敷商高

投手

先発タイプ
コントロールタイプ
スピードタイプ

リリーフタイプ
駆け引 C / 守・牽制 C

●昨年の成績
(2軍) 10試合1勝3敗0セーブ
投球回29 2/3 防御率10.01
活躍予想 梅↑

★W / 未知なるロマンが眠る怪腕。入団1年目の昨季はプロの壁に当たり、2軍でも防御率10点台。降板時に涙を流す試合もあった。アジアウインターリーグでは7試合に登板し、防御率4.82だった。★G / 金剛力士のような迫力ある体躯から叩きつけられる豪快な腕の振り。★A / フォームが固らず梅し1年を過ごしたが、大人の体になる成長段階ゆえ仕方ない。未来の自分のため、内なる感覚と向き合おう。

32 ブセニッツ 右投右打
185cm81kg
アラン・ブセニッツ 30歳2年目
ライオンズ

投手

先発タイプ
コントロールタイプ
スピードタイプ

リリーフタイプ
駆け引 B / 守・牽制 C

●昨年の成績
54試合4勝3敗0セーブ
投球回51 防御率1.94
活躍予想 竹↑

★W / タフなセットアップ。来日1年目の昨季は5月中旬からの昇格ながら、馬車馬の如くフル稼働。28ホールドを挙げてCS進出に貢献した。8月には14試合を無失点に抑え、中継ぎとしては異例の月間MVPを受賞。★G / 常時150キロ台の速球に、140キロ台後半で鋭く滑るカットボールを織り交ぜる。★A / まだ絶対的な印象がないのは、得点圏被弾率が.289と高めだから。ピンチで打者できれば守護神も。